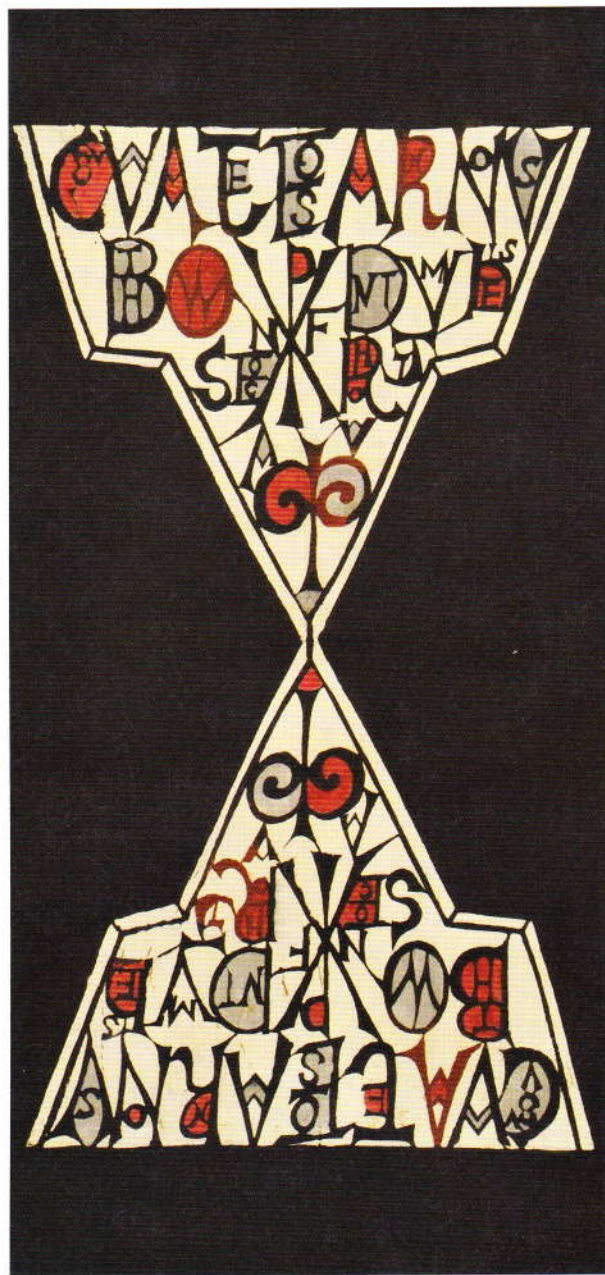


パネル《ロマネスク顧文(スペイン・サントドミンゴデシロスにて)》制作年不詳



パネル《シロスの顧文》制作年不詳

秋季特別展

型 絵 染

三代澤本寿

MOTOJU MIYOSAWA

2021年

9月4日(土) - 12月14日(火)

主催 | 公益財団法人 大阪日本民芸館

開館時間 | 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 | 水曜日 ※ただし11月3日(水・祝)は開館

入館料 | 一般710円、高大生450円、小中生100円

※20名以上は団体割引有

※大阪日本民芸館ご入館の方は、日本庭園と自然文化園も入園できます。

※自然文化園の入場チケットをお持ちの方は一般450円、高大生350円、小中生50円

千里・万博公園内

大阪日本民芸館

THE JAPAN FOLK CRAFTS MUSEUM, OSAKA



〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園10-5

TEL.06-6877-1971 FAX.06-6877-1973

HP <http://www.mingeikan-osaka.or.jp/>

本特別展では春季特別展「型絵染 三代澤本寿」(2021年3月6日(土) - 7月13日(火))の招待ハガキ・特別割引ハガキもご利用いただけます。

長野県松本市に生まれた三代澤本寿(1909-2002)は、染色家として数々の優れた作品を手掛けると共に、信州の民藝運動の普及に多大な貢献を果たした人物です。

三代澤が民藝と出会ったのは、地元の松本商業学校を卒業し、親戚の染料店を手伝う為に静岡に移り住んだ1935年のことでした。近所に住んでいた版画家の小川龍彦を通じて、民藝運動やその同人達と知り合います。同じ年後に師となる染色家・芹沢銈介の作品を目にした三代澤は、これに強い感銘を受け型絵染作家を志します。主な素材には、染色作業において水を使うことから難易度が高いとされていた和紙を選び、技法と素材それぞれの特徴を生かした沢山の作品を生みだしました。

1939年には民藝運動の創始者である柳宗悦と出会い、三代澤は生涯を通して柳を師と仰ぎます。柳もまた若き三代澤に大きな期待と信頼を寄せ、民藝運動の機関誌である『工藝』の他、『諸国の土瓶』『日田の皿山』といった柳の代表的な著作の装幀を任せました。

1960年代後半以降、柳亡き後の三代澤は次第に民藝運動の中心を離れ、ひとりの作家として新たな道を歩み始めます。この時代の作品には、故郷である信州の山々や野生の動植物、取材旅行として出かけた異国の風景、クラシック音楽など彼の心を震わせた様々なものがモチーフとして登場します。時に愛らしく、時に力強く、多彩な魅力に溢れた作品の数々からは雄大な自然や人々の暮らしに向ける温かな眼差しが窺えるでしょう。

本展では、春季特別展「型絵染 三代澤本寿」をベースに一部作品を入れ替えて、引き続き150点以上の三代澤作品をご覧いただきます。生き生きとした色とかたちに溢れた三代澤本寿の世界を、ぜひお楽しみください。

※ギャラリートーク 各回14:00~14:30

9月12日(日)、25日(土)、10月10日(日)、23日(土)、11月7日(日)、20日(土)、12月5日(日)、11日(土)
※民芸館入館料が別途必要、予約不要



屏風《グラゴルミサ・幻想》1985年



屏風《ラヴェル讃歌》1990年



《家》制作年不詳



【工藝】第114号 1943年



のれん《白山とエデルワイス》1971年



【工藝】第119号 1948年



ハネル《DISTAFF(紡具)》制作年不詳



ハネル《朝のチカル》1985年



ハネル《ボレロ》1985年



着物 1950年代



ハネル《花B》1971年



ハネル《ニワトリ》1971年

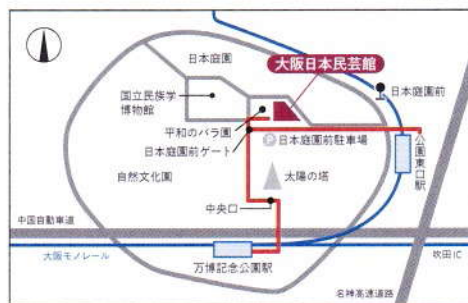
※関連イベントにつきましては、新型コロナウイルスの状況を確認しつつ、随時当館ホームページでご案内いたします。



千里・万博公園内 大阪日本民芸館

THE JAPAN FOLK CRAFTS MUSEUM, OSAKA
〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園 10-5
TEL.06-6877-1971 FAX.06-6877-1973
HP <http://www.mingeikan-osaka.or.jp/>

- 大阪モノレール 「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車徒歩約15分
- バス 阪急茨木市駅・JR茨木駅から近鉄・阪急バスで「日本庭園前」下車徒歩約15分
- 自動車 万博記念公園内「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分



大阪日本民芸館友の会 会員募集中
お問い合わせは、大阪日本民芸館 友の会事務局
TEL.06-6877-1971

ミュージアムショップのご案内

陶磁器や染織品などの工芸品や民藝関連の書籍を多数取り揃えています。ご覧いただくのに民芸館入館料は不要です。



大阪日本民芸館は下記の法人賛助会員のご支援により運営されています。
あいおいニッセイ同和損害保険(株)、アサヒグループホールディングス(株)、エイチ・ツー・オーリテイリング(株)、大塚食品(株)、(株)大林組、関西電力(株)、近鉄グループホールディングス(株)、(株)クラレ、サントリーホールディングス(株)、(株)大丸松坂屋百貨店、(株)高島屋、武田薬品工業(株)、東洋紡(株)、日本生命保険(株)、パナソニック(株)、阪急電鉄(株)、(株)毎日放送、(株)三菱UFJ銀行 (50音順)